

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : Isa (2サイクル以降)

インターバル日数 : 28日

催吐性リスク : 軽度

基準日 day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
6	点滴静注	サークリサ点滴静注	20mg/kg	-	day1,15	フィルター付き	非炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day15
1	点滴静注	生理食塩液 100ml ルートキープ用 点滴静注 * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順1	投与順1
2	点滴静注	ボラミン注5mg ファモチジン静注20mg 生理食塩液 50ml 点滴静注 * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	1A 1A 50ml	投与順2	投与順2
3	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順3	投与順3
4	点滴静注	ソルメドロール静注125mg 生理食塩液 100ml * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン側管	125mg 100ml	投与順4	投与順4
5	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順5	投与順5
6	点滴静注	サークリサ点滴静注 生理食塩液 250ml 計250mlになるように調製 投与経路:末梢ルートメイン側管	20mg/kg 計250ml	投与順6	投与順6
7	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順7	投与順7

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day15
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg	1000mg

★サークリサの投与量が2000mgを超える場合(体重100kg超)は、希釈液の濃度が8mg/mlを超えない範囲で2バックに分けて調製

★アセトアミノフェンはサークリサの投与1時間~15分前に投与

★輸血時の間接クーモス試験に影響あり

★サークリサ投与速度

<初回>	175mg/h 1時間	<2回目以降>	175mg/h 1時間
	225mg/h 30分		275mg/h 30分
	275mg/h 30分		375mg/h 30分
	325mg/h 30分		以後400mg/h
	375mg/h 30分		
	以後400mg/h		